



ぞうぐみだより

尚徳福祉会 生麦保育園 8月

気持ちの良い晴れ渡った青空と共に夏がやってきました。子どもたちは、汗をかきながらも真夏の暑さに負けることなく元気いっぱい遊んでいます。たくさん遊んで、いっぱい食べ、そしてしっかりと休息を取りながら夏ならではの体験を思い切り楽しんでいけたらと思っています。

プール開き



7月3日よりプールがスタートしました。ぞう組の部屋に幼児組が集まりプール開きの会を行いました。プールの約束をした後、いくつか質問すると全員がしっかりと約束を覚え、答えていました。その後は全員でプールへ移動。まず初めに、お清めの塩を出す「何でお塩を入れるの?」と興味津々。「プールで怪我や事故が起こらないよう、楽しくプールに入れるようにと神様にお願いをするの」と説明すると自然と手を合わせる、可愛い姿が見られました。

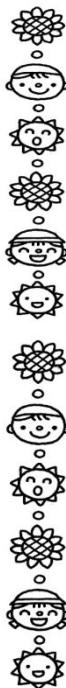
プールでは、水遊びを楽しみながら顔が水につけられるようになったり、ビート板を使ってたくさん泳いだりとたくさんの方にチャレンジしています。



ボディペインティング

初めは、手に絵の具を付け、壁に貼ってある紙にパタパタと手形が付くのを楽しむ子どもたち。段々、慣れてくると体や顔にもたくさんの絵の具をつけ、全身で感触を味わっていました。「こんなになっちゃった」「ゾンビだぞー」と嬉しそうに体についた絵の具を見せてくれたときの子どもたちの顔は笑顔でキラキラ輝いていました。

最後にはプールで絵の具を洗い落とし、体に付いていた色が落ちたことで水の色が変わっていく様子も楽しんでいました。



うちわ製作

夏らしく、うちわの制作をしました。初めは吹き絵に挑戦!夏の花火をイメージしてストローをくわえ大きく息を吸って吹いてと繰り返していると頑張り過ぎた子どもたちは「疲れた〜」と一言。夢中になり過ぎたのでしょうか。一回集中すると夢中で最後まで取り組む子どもたちでした。

裏面は、マーブリングという水に色を浮かばせてうちわに映し出す制作をしました。自分で色を選び、綺麗な模様になるよう水の中の色を混ぜて、一人一人の個性が出て素敵な作品になりました。素敵なうちわをお家でたくさん使って下さいね!

高砂会



高砂会の方がいらしてくださいました。自己紹介の後は「よろしくお願いします」としっかり挨拶してスタート。皆で七夕のパネルシアターを見たり、けん玉、こま、紙風船、トランプなどを一緒に楽しみました。けん玉やこまは「こうやるんだよ」と教えてもらうと真剣な表情で聞き何回もチャレンジ。

「上手にできたね」と誉められると嬉しそうな子どもたちでした。給食も一緒に食べ、各テーブル会話が弾み、とても楽しそうな姿が見られました。また「たくさん食べて大きくなるんだよ」と言葉を掛けてもらうと「わかったー!!」とモリモリ食べたり、いつもとは違う暖かい雰囲気の中での食事となりました。

帰るときは、全員が「えーもう帰っちゃうの?」「まだいてー」と言う程、楽しい時間だったようです。「また遊びに来るからね」と声を掛けてもらえるのにっこり笑顔の子どもたちでした。

